



TCA ニュース

= 2012年 2月発行 = 【No. 252】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

<http://tokyo-cycling.web.infoseek.co.jp> 〒104-0061 中央区銀座7-15-11-1201 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 ①輪楽・自転車を楽しみ ②行楽・旅を楽しみ ③道楽・道を楽しみ ④友楽・友を楽しみ ⑤遊楽・遊びを楽しむ

サイクリング指導者研修会

JCA認定指導者の更新に当り、例年通り下記要領で研修会を実施します。

更新対象者（個々にJCAより登録申請書が送られています）だけでなく、指導有資格者及び一般会員で希望される方もお申してください。

■日 時：3月24日（土） 17:30～20:00

■場 所：文京区民センター 3C会議室（注：●●●●●TCAと表示されています）

文京区本郷 4-15-14（都営地下鉄春日駅、東京メトロ後樂園駅、JR水道橋駅下車）

■研修内容：（予定）

1. 改定されたJCAの新指導者制度
2. 大地震以来問題視されている、自転車の道路交通課題の内
①通行帯 ②手信号 の検討
3. 走行技術の検討

①初心者指導 ②安全に、楽に、速く、長くの走行テクニック

■申 込 等：・定員40名（優先順位 グループC更新者、有資格者、一般会員の順）

・受講料は無料です。（食事の用意はありません）

・事務局に申し込んでください。 電話：03-3541-6540

・ 会員証、資格登録証、筆記用具等ご持参ください。



第3回渡良瀬ミーティング &一泊ランのお誘い

昨年は東日本大震災の影響で自粛した関東甲信越ブロックでの渡良瀬ミーティングが、本年も開催されます。（Cycling JAPAN 冬号及び春号で案内されています。）

東京サイクリング協会としては、参加はもちろんですが、前泊希望者向けに1泊ランを計画しました。コースはコースリーダーの北川さんが計画していますので、乞うご期待です。

■日 程：2012年4月7日（土）～8日（日） 1泊2日

雨天、強風でも決行。この場合は楽ではありません。（渡良瀬ミーティングは中止）

■コ ー ス：土曜日 日本橋北西詰め、道路元標広場集合。9時頃出発予定。

北川・中村は日本橋から日光街道を走って行く予定です。

遠くから自走される方はできるだけ複数名で走ってきてください。

直接宿へ行かれても結構です。（申し込み時にその旨お伝えください）

日曜日 渡良瀬ミーティングに参加します。その後は三々五々帰路につきます。

■ 宿泊場所：「つつじが岡パークイン」（館林市サイクリングターミナル）

群馬県館林市花山町2916-4 電話：0276-75-8484

■ 参加費：一泊二食 8,000円 TCA事務局に振り込むか、事務局まで持参下さい。

■ 定 員：30名 JCA会員限定（女性の場合は部屋の調整可能）

■ 申し込み：4月1日（日）締切 東京サイクリング協会事務局（電話：03-3541-6540）

事務局からのお知らせ

■ TCA平成24年度の会員更新

来年度からJCAの賛助会費が5,000円になります。

TCAは、これまでどおり**5,000円**です。10月以降に入会の方の4,000円についても変更はありません。但し、1月以降の7,000円で次年度も有効の制度は、廃止します。

なお、今年70才以上の方は、4,000円ですが、JCA自転車総合保険には入れません。つまり、基本的に変更はありません。

従って、JCAの案内による「平成24年3月31日までに手続きをすれば4,000円」となる特例措置はありません。

また、保険を有効とする場合には、**自筆による告知書の提出**が必要です。

入金は、TCAの口座に振り込むか事務局に現金を持参又は現金書留でお願いします。

①郵便振替：口座番号 00100-9-190048

東京サイクリング協会

②銀行振込：三井住友銀行銀座支店 普通口座 7401968

東京サイクリング協会

同封された郵便振替の用紙を利用して、自筆で署名して告知書としていただいても結構です。

なお、70才以下の3月までに入会、更新の方で、4,000円の振込みの方へは不足分の1,000円が入金されるまでTCAニュースの送付は致しませんのでご承知ください。

【会員証の発行】

①2月末日までに更新・入会した方には、3月20日発行のCycling JAPAN 春号に会員証が同封されます。

②その後、3月20日までに更新・入会した方には、Cycling JAPAN 春号に会員証を同封して3月末日までに送付されます。

③3月20日までに未更新の方には、春号のみが送付されます。

④新規入会の方には、週に2回(火・金)のタイミングで春号と会員証が送付されます。

⑤3月21日以降5月末日までの更新者は、夏号(6月20日発行予定)に会員証が同封されます。

【パソコン・携帯からの更新手続きについて】

平成24年度から更新手続きの効率化と、入力作業の正確化を目指すため、平成23年度会員に向け、JCAより会員毎に**パスワード**が配布されています。

このパスワード及び会員番号を用いて、パソコン・携帯から会員が自分で更新手続きが出来るようになりました。

インターネット接続をして自分のメールアドレスを入力することにより、更新処理を行うURLをお知らせするメールが返信されるので、パスワードを入力して更新手続き画面にアクセスして下さい。

更新手続きが終わったら、下記のいずれかを選択します。

①JCA指定の金融機関口座、または、クレジット決済を選択する。

②所属協会(13:東京)の金融機関口座を選択する。(東京の口座は上記にあります)
上記、①か②のいずれかの選択を行い、入金を完了すると更新手続きが完了します。

■ 「タンデムを楽しむ集い」年間スケジュール

2012年の『視覚障害者とタンデムを楽しむ集い』の開催スケジュールは、下記の日曜日に決まりました。今年も5回計画しています。ボランティアスタッフのご協力をお願いします。

- 4月1日(日) 神宮外苑サイクリングコース
- 5月13日(日) パレスサイクリング
- 6月17日(日) パレスサイクリング
- 8月26日(日) 神宮外苑サイクリングコース
- 10月28日(日) パレスサイクリング



ドイツ・メルヘン街道 サイクリングレポート



《日程：2011年5月31日～6月11日》

TCA理事 中田修二

TCAニュース249号で報告した、TCA会員有志企画海外サイクリングツアー「ドイツ・メルヘン街道サイクリング」の続きをご紹介します。

サイクリングをスタートして3日目、シュタイナウの近くにあるシュリエヒテルンのホテルで、ドイツに住んでいる友人二人と落ち合いました。一人は30年以上ドイツにいる日本人Y氏、もう一人はドイツ人Dr. B氏です。Dr. Bが事前にホテルの近くにある博物館を兼ねている有名な「ツェッペリン レストラン」を予約してくれました。ツェッペリンは1929年に飛行船を使って世界一周飛行に成功した人で、日本の霞ヶ浦にも来た(昭和4年8月19日)記録があります。

翌日、Y氏は仕事の都合でデュッセルドルフに帰りましたが、Dr. Bは自家用車で自転車を持参し2日間サイクリングに付き合ってくれました。



フルダにて

9名でフルダの街を観光した際、市の博物館に寄ってみることにしました。博物館の受付のおばさんは、時間が30分ぐらいしか残っていないと言われましたが、我々がはるばる日本から来たサイクリストだと知ると、特別30分時間を延長してくれました。しかも、団体は15名以上なのですが、我々9名を団体に順じる扱いにしてなんと割引まで適用してくれました。

博物館の中は実に広くて、とても短時間で全てを鑑賞することは出来ませんでした。歩いているうちに大きな演奏会場に行き当た

りました。そこには大きなグランドピアノが置いてありました。Dr. Bは若い頃から音楽が好きで、学生時代から仲間とバンドを組み、ピアノも大好きです。1曲弾いてもらおうと黒い布のカバーを外そうとしたとき、警備を兼ねた見張りのおばさんが来て、「誰も許可無く触ってはいけません」と厳しく言われました。その時、私は咄嗟に、日本の京都の一流ホテルでも、特別許可が下りてDr. Bがピアノ演奏を行い、拍手とアンコールの大喝采を得た小事件のことを説明したところ、おばさんからOKのサインが出ました。

Dr. Bは開きかけたカバーを閉じようとしていましたが、私も手伝ってカバーを外し、演奏が始まりました。広い会場には勿論我々だけしかおらず、最前列の一部を占めて座っていました。Dr. Bはさすがに場所柄をわきまえてか、ジャズではなくクラシック音楽を演奏しました。すると、おばさんから「もう1曲弾いても良いですよ」との許可が出ました。大きな会場を独り占めにした私達は、予期せぬ素晴らしい音楽を堪能し、なんともいえない感慨に浸ることができました。

博物館を退出するとき、受付のおばさんと警備のおばさんにお礼を言い、日本から持参したオリガミを折って差し上げました。

係りのおばさんたちは「日本のオリガミは知っていますよ」と言って喜んでくれました。

サイクリングの途中、丘の坂道を苦勞して登っていくと、先を上り終えたドイツ人サイクリストのおばさんやおじさん達がいて、頑



Dr. B氏とフルダのホテル前で

張れと手をたたいて我々を応援してくれました。上り終えてから皆で、応援のお礼と日本から来ましたと伝えたら、皆さん喜んでくれて一緒に写真に納まりました。その後、途中でトイレと教会を見つけ休憩していたとき、内田さんから、「中田さんハーモニカを持って教会の中に来てください」と誘われました。一緒に建物の中に入ると、さつき丘の上で会ったドイツ人のサイクリスト達がありました。彼らは教会で賛美歌を歌っていました。彼らのうちの何人かは合唱団に所属しているそうです。そして教会の中で内田さんの歌と音頭とりに併せてハーモニカを吹くと、彼らも加わって、皆で一緒に合唱を楽しみました。全く縁とは不思議なものです。

教会の外には馬の牧場があって、ちょうど種付けの最中でした。馬の交尾を目の前にして、別のドイツ人サイクリスト達が喝采を挙げていました。聞くとハンブルグから来たとのことでした。「今朝、ホテルでTVを見ていたら、ハンブルグは洪水で大変ですね」というと、「そう、だからサイクリングで避難してきたんですよ」と冗談を言われました。お返しに「我々も、日本の放射能からドイツに避難してきました」と言ったら、居合わせた全員で大笑いになりました。



丘の上でドイツ人サイクリストと記念撮影



馬牧場での種付け風景

~~~~~

## 訃報

TCA前副会長 永井英次様が旧年十二月十六日に逝去されました。(享年78歳)

九月頃から腰の痛みで静養されていましたが、痛みが強くなってゆき、精密検査の結果、膵臓癌から全身性転移と診断されました。

生前はTCAの為に種々ご尽力頂き、改めて会員を代表して感謝申し上げますと共に、重ねて、衷心からご冥福をお祈り申し上げます。

TCA会長 加藤 元彦

TCA相談役 永井英次氏には 平成23年12月16日病氣療養の甲斐もなく逝去されました。

永井氏はTCA理事を平成5年(1993)6月から平成10年(1998)3月まで努められました。

その後、副会長として平成10年(1998)4月から平成20年(2008)3月までの10年間、退任されて相談役になって平成20年(2008)4月から逝去されるまで在籍されました。

その間、「全国大会 in 東京」(平成12年)の都心での1000名を超える大会となった事などを含み、各行事にご尽力されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

TCA副会長 小笠原 淑夫

【1月末現在 会員数353名】